

遊びながら学べる野外活動イベントを より多くの子どもたちに浸透させていく



理事長
高井 啓太郎
×
ゲスト
黒田 アーサー

(取材 / 2017 年 2 月)

0 歳～中学生の子どもたちを対象とした野外活動を企画・運営する『のあっく自然学校』。子どものころからキャンプ好きだった高井理事長のもと、夏にはパラグライダー、冬はスキーやかまくら作りなど、多種多様なキャンププログラムを実施。自然とのふれあいを通して、学びが得られるイベントを手掛けている。また「子どもたちが主人公」と子どもたちが自ら考え、判断し、行動できるようプログラムが組まれていることも魅力の一つだ。スタッフに向けた研修を幾度も行って救急の指導をするなど、安全面の配慮も怠らない。現在の会員数は約 1,600 人にのぼり、今後は裕福でない家庭の子供も参加できるようにしたいと語る理事長。より多くの子どもたちに、遊びと学びの場を提供するために、活動を進めていく構えだ。

DATA :

のあっく自然学校

【枚方統括事務所】大阪府枚方市村野西町 5-1-306
URL : <http://www.noac.jp>

焼鳥に津久見名物のマグロ料理…… 次々と名産品を作り上げる飲食会社



代表取締役社長
田中 宏明
×
ゲスト
渡嘉敷 勝男

(取材 / 2017 年 3 月)

居酒屋レストランの『レストラン亀吉』やお持ち帰り焼鳥店など、様々な飲食事業を手掛ける『亀吉』。30 年前に飲食業界に入った田中社長が運営する会社だ。社長が最初に手掛けたのは焼鳥。福岡県で焼鳥店を運営する妹の指南を受け、半年ほど修業を重ねた。その後自らも開業し、焼鳥では知る人ぞ知る存在となっていくという。やがて焼鳥以外の飲食事業にも次々挑戦。最近では津久見市の名物であるマグロ料理に注力し、メカジキを使ったマグロステーキ、2014 年度の「おおいた B 級グルメ No.1 決定戦」でグランプリに輝いたマグロ餃子など、新たな名物も作り上げ、『レストラン亀吉』などで販売している。「夢は見るものではなく掴むもの」と次々夢を実現してきた社長は、今後も食欲に事業を推進し、目標を成し遂げていく。

DATA :

(株)亀吉 / 有亀吉

【津久見本社】大分県津久見市高洲町 22 番 26 号
【レストラン亀吉】大分県津久見市高洲町 3824 番地
【つくみマルシェ亀吉】大分県津久見市大字四浦 2218-10

ドライバーの安全に万全を期し、 確実な輸送で顧客の信頼を築く



代表取締役会長
梶田 俊男
×
ゲスト
板東 英二

(取材 / 2017 年 3 月)

愛知、埼玉、滋賀の 3 都市を拠点に、建設・建築資材や鋼材、大物機械などの輸送を手掛けている『協和陸運』。梶田会長は元々は運送会社の営業マンだったが、お客の一人から「運送業を手掛けてうちの仕事を」と請われて事業を開始。経験のない業種ではあったが、確実な輸送を行うことで着実に顧客の信頼を築いていった。同社が力を入れるのは、安全面の確保。各車両に走行中のドライバーの状態をチェックする「ドライバーモニター」や、追突の恐れがある際の警告音・自動ブレーキなどにより被害を防止・軽減する「衝突被害軽減ブレーキ」を導入。また定期的な健康診断や運転適性診断を行い、ドライバーの体調・健康管理を行っている。安全に万全を期し、確実な輸送を続ける同社は、今後も顧客の信頼を勝ち得ていく。

DATA :

協和陸運(株)

【本社】愛知県豊川市篠田町弘法野 37 番地 1
【関東営業所】埼玉県越谷市増林 3684-1
【滋賀営業所】滋賀県甲賀市甲賀町大原市場 801
URL : <http://www.kyowa-rikuun.co.jp>

新たな体制構築の準備を進める 地元根付いた誠実な精米店



代表取締役
吉川 秀雄
×
ゲスト
黒田 アーサー

(取材 / 2017 年 2 月)

地域に根ざした精米店を営んでいる『山豊』。元々は小学校の教師をしていた吉川社長は、奥様の実家が精米業を営んでいた関係で、精米業界に身を投じた。その後に義父が亡くなって事業を引き継ぎ、『山豊』を設立。当時は誠実な仕事を果たさない精米業者も多い時代だったが、そうした中でも正直な販売を続け、現在は地元で唯一の精米業者となっている。今では指示を与えなくとも、自ら考えて行動できる頼もしい従業員たちが揃い、今後は安泰と、社長は 2017 年 3 月を以て引退。ご子息に事業を引き継ぐという。新たな世代に自身が築いた事業を託す社長は、「私の仕事の手法を意識せず、自分のやり方で会社を大きくして欲しい」と、ご子息に向けてエールを送ってくれた。

DATA :

(有)山豊

大阪府摂津市鳥飼本町 4 丁目 14 番 32 号